

明るく元気の出る町

平成16年7月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町企画課

広報

ひがしゆり

東由利町

2004

7

NO.592

HIGASHIYURI



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

おっと あほない...

～町民スポーツ祭

「トラック&フィールド」～

東光苑・シヨートステイを増床

町議会六月定例会が八日から十日までの会期で開かれ、平成十六年度一般会計補正予算や東光苑増改築・シヨートステイ増床工事請負契約の締結など、六議案が原案どおり可決されました。以下、可決された議案、町長の行政報告、一般質問の概要をお知らせします。

行政報告

(一部抜粋)

【町民福祉課】

五月二十七日、宿子翁台の国道一〇七号で交通死亡事故が発生。

【特別養護老人ホーム東光苑】

東光苑の入退所者はそれぞれ六人。シヨートステイの延べ利用者数は四千二百九人、一日の平均利用者は十一・五人。デイサービスの延べ利用者数は五千百八十三人、一日の平均利用者数は十六・八人。

【総務課】

自治会長研修

五月三十一日から六月一日まで一泊二日で実施。自治会長四十七人が参加。

旧役場庁舎の解体工事

五月二十一日に入札。八月三十日までには解体される予定。

自治会館改修

当初予算計上五カ所分の補助金交付を決定。また、今議会で六カ所の自治会館分を補正計上。

【企画課】

合併協議会

議会議員の定数及び任期の取扱いについて、原案のとおり

平成十七年十月三十一日まで在任することを確認

農業委員の定数及び任期の取扱いについても、在任特例を適用。選挙による委員のうち八十人は平成十七年七月三十一日まで在任。新市の委員定数は三十人で、現市町に選挙区を設ける。

字の区域及び名称の取扱いについては、現行の大字の前に「東由利」をつけることとする。

協議会事務局員を併任する形で四月十

二日、由利本荘市準備会を設置。

黄桜まつり

観桜会期間は四月二十八日から五月九日、イベント日は五月八日と九日に設定。イベント日は黄桜と八重桜の見頃となり、二日間の入り込み客は延べ二万八千人。



賑わいをみせた黄桜まつり

八塩いこいの森パークゴルフ場

四月三十日にオープン。昨年増設した十八ホールは芝の養生中で、六月下旬にオープン予定。

東京東由利会、秋田・東由利を語る会

五月十六日に東京東由利会総会、同二十一日に秋田・東由利を語る会に出席し、町の近況を報告。

町民写真集

本町は今年で合併五十年、町政施行三十周年。また、今年には東由利町として最後の年。このため、記念事業として町民写真集の刊行を計画し、五月十五日から六十一自治会の写真撮影を開始。閉町前に記念誌とあわせて全戸配布したい。

【建設課】

国道一〇七号

板戸第二工区は、昨年度分繰越工事として山腹上部の排土工と暗渠工を施行することになっている。まもなく立木伐採が始まる予定。

板戸第三工区は、用地買収・建物補償等の契約も順調に進捗。現在は昨年度繰越分の橋梁工事が進められており、本年

度分は引き続き橋梁工事や河川の掘回し工事が進められる予定。

神岡南外東由利線

昨年十月に路盤工・舗装工までの工事を発注。お盆前の開通を期待している。以前より要望してきた野田地内の急カーブの改修も、岩館ハイパスに引き続き本年度中に路線調査に着手する予定。

仁賀保矢島館合線

昨年度繰越分は東由利管内の峠の未舗装部分に着手し、路盤工を施工しているが、矢島地内の工事との関係で路盤検査待ち。

横手東由利線

笹倉トンネル手前の雪崩対策、落石防止の工事が昨年度から本格的に行われ、一部が今年度に繰越。

国道三九八号

四力所の待避所設置工事が完了。引き続き本格改良を要望していく。

羽後向田館合線

羽後町側は昨年度予算で用地買収済み。本町側も改良計画を早期に樹立するように引き続き強く要望していく。

楢淵横渡線

黒沢トンネルについては、用地測量、用地買収などに入り、

平成十八年度までの三カ年計画を進める。全体事業費は五億円。大型車両が通行可能な大きさを改良される。

かじ沢(時雨山)通常砂防工事

新規採択され、全体事業費は二億円。今年度は三千万円で測量調査と用地買収を計画。

町道新田線

今年度は四千万円の事業費で路線測量、詳細設計、用地測量を進め、用地買収までを予定。

西ノ浜線

お盆頃までの完成を目指す。また、野田会館への道路や新町

四号線の道路整備

について、も予算・用地の準備が整い次第に進めていきたい。

林道蒲台線

今年度の事業費は五千万円。

林道土場沢線

事業費四千万円で引き続き舗装改築工事を進め、平成十八年度の完成を予定している。

林道石塚線

八千万円で小倉・上里双方からの改築、一千二

百万円で小倉側の舗装打ち換えを計画している。

災害

融雪災害二十一カ所の採択を目指し、約一億円を申請。

水道事業

下水道工事に併せて、桂台・岩館地区を工事。水道単独では蔵地内及び須郷田・館合地内の給水管切替工事を予定。

農業集落排水整備事業

桂台、野田、岩館地内を施工予定。一部供用を開始しており、六月一日現在で十三戸の申込があり、九戸が接続使用して



下水道管のマンホール設置工事(桂台)

可決された 主な議案

東光苑増改築・シヨートステイ増床工事請負契約の締結
請負業者は長田建設株式会社(本荘市)、契約金額は一億四百四十七万五千円。

一般会計補正予算

三億一千四百九十九万二千円を追加し、予算総額を四十二億九百八十三万四千円としたもの。
歳出予算の主な内容は、活性化拠点施設整備事業費二千六百

二十二万三千円 生活支援ハウス施設整備事業費八千五百四十九万七千円 自治会館改修補助金五百一十一万四千円

国民健康保険事業勘定特別会計補正予算

国民健康保険加入世帯への健康対策費に七百五十万円を追加。予算総額を五億二千八百三十三万としたもの。

老人保健医療事業特別会計補正予算

五百九十九万七千円を追加し、予算総額を七億七千六百一十二万七千円としたもの。歳出予算の内

容は、前年度の精算による返納金。
特別養護老人ホーム東光苑特別会計補正予算

一千五百五十三万一千円を追加し、予算総額を五億二千八百四十九万九千円としたもの。歳出予算の主な内容は、シヨートステイ増床・東光苑増改築に伴う備品購入費など一千四百三十三万九千円。

特別養護老人ホーム東光苑特別会計への繰り入れ

一般会計からの繰り入れを一千万円追加したもの。

いる。

老方・館合処理区は昨年度末の加入状況が戸数割合で五四・四。

合併処理浄化槽設置

平成十四年度までに七戸終了。昨年度の計画数六戸が完了し、十三戸に。

【産業課】

水稲

四月以降は気温が下がり、季節はずれの降雪もあったが、春作業は平年よりも四、五日早く進み、五月中には田植えが終了。生育も順調。



ミニトマトのハウス栽培

水田農業構造改革対策

今年度の農家別実施計画を五月末までに集計したところ、生産計画数量は四千三百四十二（換算面積七百七十三・九二）で、目標数量に対して九八・〇の達成率。農協への出荷契約数量は十一万八千七百七十二袋で、生産目標数量の調整配分を行い、全契約数量が稲作所得基盤確保対策の該当になっている。

産地づくり交付金
昨年十二月に五千六百七十九万一千円の内示があり、三月三十日の協議会で使途を決定。今年度の実績を見て来年度に必要な修正を行う予定。
平成十五年度米の販売状況

九万八千七百九十八袋（前年度比一五・二減）、九億九千七百四十一万二千円（前年度比一億二千七百万円、一四・六増）。冷夏のため収量は減少したが、六十 当たり一万九千六百円まで値上がりしました。

畑作
全体の販売額は二億千四百七十万円（前年度比二千三百万円増）。葉たばこが千六百八十万円、野菜六百十万円の増。

畜産
昨年度の子牛の総販売額は二億五千三百万円、一頭当たり平均価格は四十三万六千円。乳用牛については、生乳の販売実績は六百三十九、金

額は六千二百九十九万九千四百円増。
放牧場を五月二十一日に開放し、現在四十頭を放牧中（うち和牛二十一頭）。由利町の牧場に十八頭を預託。
出羽丘陵事業
年度末の未納者は六人。過年度分を含めた未納総額は四百九十七万六千円余り。
畜産振興組織
人工授精運営委員会等の組織統合は七月からの見通し。統合する組織は「人工授精運営委員会」、「肉用牛産肉能力平準化幹事会」、「受精卵移植技術活用推進協議会」、「和牛ヘルパー事業協議会」の四組織で、新組織の名称は「東由利畜産振興会」となる予定。事務局は十月には農協（支店）に移転する計画。合併後の地域畜産振興の核組織として育てていきたい。

土地改良
県営地滑り対策事業の予算内示は総額一億六千八百万円、老朽ため池等整備事業は調査費五百万円。

林業
五月一日から作業員七人を雇用し作業を開始。除伐三十一、枝打ち三十九、保育間伐二十、収入間伐三十八

の計百二十八 を計画。

【教育文化課】
奨学金
今年度の奨学生は、四年制大学四人、短期大学一人、専門学校四人の計十人に決定。今年度貸し付け予定額は二百九十六万円、償還見込額は四百六十九万九千円。

中学生海外研修
今年度の海外研修は八月十一日から十九日まで、オーストラリアでホームステイと学校交流を中心に実施。参加者は十一人に決定。大琴生涯学習支援センター
六月五日からの半年間、毎週土・日曜日に日直を配置し一



わくわくサークル（大琴生涯学習支援センター）

般に開放。高橋宏幸先生から借り受けた原画三十点を六月中旬に公開できるように準備中。自主サークルの活動の場としても提供していきたい。

一般質問

（一部抜粋）

長沼久利 議員

問 行政の現状把握、課題の

発見と改善を図るための「行政評価システム」の導入を望む。

答 小規模町村には、町民の目配りがある。同システムの有無に関わらず行政改革は意識している。

問 温泉保養施設、レストラン等の整備を進めようとして

いるが、行政がどこまで関与しながら支援を続けるのか。

答 今回の活性化拠点施設整備は、町民のニーズをふまえて公の施設としての充実を図るもので、管理を委託している第三セクターの支援とは異なるものとご理解願いたい。

問 平成十七年介護保険制度改正に向け、広域での課題と年々増加する介護保険給付に対し、どのような対策をとりながらサービス向上を図るのか。

答 一市七町の保健・福祉・医

町長日記

八日から十日まで議会六月定例会がありました。議員の任期が七月ですから、任期最後の定例会になります。定例会の冒頭に四年間の「労苦」に深甚なる敬意を表し、一市七町の合併を判断した共同責任上も十四人全員が再び立候補し当選され、町に行く末を見守って頂きたいと申し上げました。

合併協議会で議員の在任特例が七月と決まり、新しい任期は十五カ月しかありませんが、東由利町の総仕上げの時、そし

療の各種機関と連携をとりながら、健康づくりと介護予防に努めたい。また、継続的な介護サービスを提供できる仕組みづくりを進めたい。

問 町営住宅に住む児童数も増え、遊び空間等の需要も増加している。町営住宅周辺の付帯工事を進めてはどうか。

答 管理できる範囲以内での整備はしていきたいが、誰が管理するかという問題もある。需給バランスを見ながら検討課題としたい。

問 改良工事が完了した東由

て新市が発足して七カ月、非常に大事な時の任期になります。十五日は第九回明日のまちづくり懇談会を開催、合併協議会の状況を説明し、意見交換をしました。この会には今年度採用された中央官庁の幹部候補三人も傍聴しました。

この若い三人のキャリアは町村研修実習ということで来町しましたが、十八日に開催された敬老会にも参加してもらいました。四百人の出席者にも紹介し、バリアリの秋田弁で歓迎してやっってくださいとお願いもしたことです。出席者最高齢の小松クメヨさんにも兵庫県出身の女性

利球場は、以前にも増して水はけ、土質が悪い。工事不良の原因・責任は。

答 工事中の悪天候の影響も考えられるが、改修箇所は使用しないと分らない面もあり、手直しが必要な箇所については手直しを行った。土の状態は使い込めば問題ないと判断している。管理も含め、今後も必要な整備を行っていきたい。

小野 健 議員

問 年金改革について、住民

キャリアを紹介しましたが、一生懸命お酒を注いで回り、生粋の東由利弁の聞き取りに大奮闘していました。東由利町としては最後の敬老会になってしまいました。新市が発足しても、一堂に集まるこの会は存続しますと、挨拶もしました。

十九日、あいにくの雨の中でしたが、第四十九回畜産共進会が開催されました。下郷村と玉米村が合併し東由利村になった翌年、昭和三十一年から始まったこの共進会は来年で第五十回。和牛組合ではキリの良いところで締めたいといい、合併協議会でもこの意気込みを認知し

の老後の生活を保障する立場にある町長の考えは。

答 高齢化の進む本町にとってこの制度改正は老後の生活を守る大切な改革。将来を見通し、長期安定した年金設計を築いてほしい。

問 三月定例会において、「農業構造改革は生産構造も変える改革であり、集落営農などの組織経営体のモデルをつくる」という答弁があったが、その見通しは。

答 これまでに大きな混乱はなかった。「農業構造改革」は本

たことですが、それに違わぬ出陣牛でありました。由利本荘市になって由利牛の里の看板は掲げ続けてもらいたいものです。

二十七日、天気を心配しましたが、第十一回町民スポーツ祭が開催されました。この日は町内でいろいろ行事があり盛り上がりをお心配しましたが、たくさんの参加者でありました。挨拶で東由利町としては最後の町民スポーツ祭になりますが、来年もぜひ一堂に会しての運動会をやりたいと申し上げ、改めて国旗掲揚塔を紹介しました。この掲揚塔は昭和三十一年の東京オリンピック大会の際に国立

競技場で各国の国旗が掲揚されたのをもらってきたものです。

この日は水林球場で県大会出場をかけた東由利中学校の野球大会があり、それも気になり携帯電話での途中経過に一喜一憂させられました。その試合に勝ち、二十一年ぶりの県大会出場に満場拍手でありました。

また、この日は八塩パークゴルフ場に新設された十八ホールのテープカットも行われました。佐々木県連会長さんや牧野事務局長さんにもご出席を願いい、オープンになったことです。

七月はいよいよ暑い夏が始まります。体調にはお気を付けて。

町の将来につながる施策。今年この状況を見て整理していきたい。

問 合併協議会の事務的な調整内容の公表を。

答 すり合わせが必要な事務事業項目は千七百近くあり、現在方向付けされた調整方針に基づいて具体的な数値等の調整作業を進行中。まとめたものについては、今秋計画している新市スタートに向けての住民説明会の席上でも周知したいと考えている。

第18回本荘由利一市七町合併協議会

合併期日 平成17年3月22日



合併期日を確認した第18回協議会

合併の期日は、昨年一月の第一回協議会で、「合併の目標年次を平成十七年三月末まで」と確認し協議が進められてきました。

合併の期日を平成十七年三月二十二日と提案した理由について事務局では「各市町とも電

第十八回本荘由利一市七町合併協議会が六月十六日、本荘市の「本荘由利広域交流センター」で開催され、合併の期日を平成十七年三月二十二日としたほか、合併後に地域の意見を市政に反映させるための組織として地域審議会や地域自治区の設置について合併時まで検討することなどが確認されました。次回の協議会で、新市まちづくり計画、合併協定書が確認されれば、八月の合併調印に向けて大きく前進することになります。

算を使った事務が多く、相互の調整に相当の日数が必要。三月十八日の業務終了から三連休を利用して、住民に迷惑がからないように配慮した」と説明。全会一致で確認されました。

**事務組織・機構
住民サービス
維持に配慮**

新市の事務所は、本荘市に本庁舎を、一市七町に総合支所を設置することが確認されています。これを受けて具体的な事務組織・機構、本庁・総合支所の役割分担の基本方針が確認されました。



合併後も窓口対応は変わらない

「住民サービスが低下しないように配慮し、常にその組織、運営を見直し効率化に努め、規模等の適正化を図る」としたうえで、住民にわかりやすく、利用しやすいこと、住民の声を適正に反映できること、地方分権社会における行政課題に的確に対応できること、地域コミュニケーションを推進、支援できること、簡素で効率的なこと、

新市の事務組織・機構は「住民サービスが低下しないように配慮し、常にその組織、運営を見直し効率化に努め、規模等の適正化を図る」としたうえで、住民にわかりやすく、利用しやすいこと、住民の声を適正に反映できること、地方分権社会における行政課題に的確に対応できること、地域コミュニケーションを推進、支援できること、簡素で効率的なこと、

一方、総合支所は、地域課題に迅速、的確に対応するため「地域づくりの拠点」と位置づけ、毎年度予算の一定枠を確保し、いわゆる「すぐやる課」的な対応にする。合併による住民不安解消のため、可能な限り総合支所長に現地即決権限を持たせる。総合支所管内の公共施設の維持管理は総合支所が行うとしていきます。

地域審議会か 地域自治区

旧市町単位に設置

地域の声を行政に反映させるため、旧市町単位で地域審議会、地域自治区のいずれかを設置することを確認、関係法令が正式に施行された後、どちらかを選択することになりました。

地域審議会、地域自治区ともに新市運営に対する提案、助言などを行うことができ、法人格はありません。自治区は、総合支所長の代わりに、常勤の区長（特別職）を置くことができます。

なお、今後の協議で地域自治区が設置されることとなった場合、各市町とも大字の前に現市町名を付けなければならなくなることから、前回確認された字の区域及び名称の取り扱いが変更されることとなります。

第19回合併協議会は 8月2日

とき 8月2日（月）

13時30分

ところ 本荘市「本荘由利広域交流センター」

みなさんの傍聴をお待ちしています。

明日のまちづくり懇談会

「合併協議大きく前進」を報告

「第九回明日のまちづくり懇談会」が六月十五日、役場で開かれ、合併後のまちづくりに活発な意見が出されました。

最初に、阿部幸悦町長が「議会議員の定数、任期が決着し合併協議も大きく前進。八月には調印できる見通し」とあいさつ。その後、合併協議の確認事項や案件のほか、新市まちづくり計画について懇談が行われました。

会議では、これまでの協議項目について、企画課長が説明。その後の懇談では、「字の



活発な意見交換が行われた懇談会

名称は旧町名を付けるか付けな
いか統一すべきではなかった
か、「農業委員のうち、選挙で
選ばれた委員は全体で十人減ら
さなければならぬ。どのよう
にして決めるか」などの意見が

出されました。これに対して町
では「字の名称は調整できな
かった。結論のない議論であり、
一つの判断としてこうしたも
の。農業委員を減らす方法は協
議中のよつである」と答えまし
た。

第十八回合併協議会の協議
項目へは「総合支所長の権限が
あるといつても、本庁では厳し
い立場ではないか。これを後押
しするのが地域の自治組織では

ないか。是非組織化し地域振興
につなげてほしい」などの意見
が出されました。

新市まちづくり計画の説明
では、新市の一体化事業として
大内町のケーブルテレビを全体
に敷設する事業（百二十億円）、
総合文化施設の整備（百二十億
円）など、総額三百九十八億円
余りの事業内容と合併後十年間
の財政計画が示されました。

五百五十三億円の予算が十年後
には四百一億円と百五十億円も
の減少。とても厳しいと感じ
る。「本荘市役所は昭和三十年
の建設。もう限界ではないか」
などの心配する意見のほか「東
由利からどれくらい議員になれ
るか心配するが、優れたリー
ダーシップのある人はたくさん
いる。自分たちの人間を軽く見
ないで前向きに」といった意見
も出されました。

新市 財政計画

合併特例債 456億円

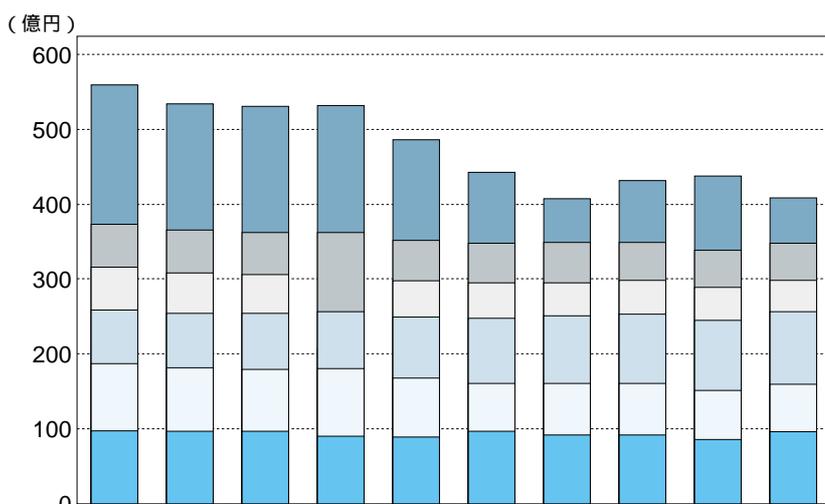
新市財政計画は、これまでの
新市まちづくり計画に追加
されたもので、今後十年間の
スパンで計画されています。

予算総額は、平成十七年度の
五百五十三億三千万円から
徐々に減少し、平成二十一年
度からは四百億円台で推移し
ます。十年後の平成二十六年
度は四百一億四千六百万円、
十年間で百五十億円減少する
と見込んでいます。

人件費は約三分の二に、投
資的経費は約三分の一に減少
する見通しとなっています。
同計画と同時に公表された

新市一体事業は、合併特例債
等を活用した大規模事業が計
画されています。

ケーブルテレビ敷設事業や
総合文化施設整備のほかには、
広域ゴミ焼却炉建設七十億円、
水林総合運動公園整備十五億
五千八百万円、消防本部等を
核とした防災センター十五億
五百五十万円、デジタル消防
無線整備十七億三百万円、地
域イントラネット基盤整備事
業十四億七千三百万円などが
計画され、合併特例債は十年
間で四百五十六億二千万円余
を見込んでいます。



(単位:千円)	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
投資的経費	18,612	16,880	16,869	17,031	13,543	9,361	5,811	8,258	9,768	6,083
補助費等	5,872	5,768	5,667	5,569	5,474	5,382	5,293	5,206	5,122	5,040
物件費	5,645	5,428	5,217	5,061	4,908	4,761	4,618	4,480	4,345	4,215
公債費	7,213	7,262	7,503	7,596	8,157	8,630	8,895	9,197	9,450	9,659
人件費	8,151	7,676	7,513	7,274	6,919	6,603	6,340	6,092	5,816	5,623
その他	9,837	9,854	9,856	9,888	8,944	8,901	9,128	9,326	8,584	9,626
合計	55,330	52,868	52,625	52,419	47,945	43,638	40,085	42,559	43,805	40,246

敬老会・70歳を祝う会

394人が元気に出席

町のお年寄りが一堂に集まり長寿を祝う「敬老会・七十歳を祝う会」が六月十八日、町民体育館で行われ、三百九十四人のお年寄りがお互いの長寿と健康を祈願しました。



八十歳の記念品を受けとる出席者

今年の参加対象者は、敬老会が八百二十七人、七十歳を祝う会が八十五人の計九百十二人です。

式典では阿部幸悦町長が「十七年三月に新市誕生となるが、皆さんにとって心配のない町づくりをしていきたい」とあいさつしました。

その後、六月に九十歳と八十七歳を迎えられた方に長寿祝い金が、八十歳を迎えられた方には記念品が、それぞれ町四役から手渡されました。

また、遠藤成美さん（高瀬小学校二年）と高橋謙聡さん（八塩小学校六年）が敬老作文を発表。出席者たちは熱心に耳を傾けていました。

祝宴では、アトラクションとして園児たちや連合婦人会の皆さんが歌や踊りで会場を盛り上げ、出席者たちは楽しいひとときを過ごしました。

東由利町長寿番付

(H16.6.30現在)



おばあさん

番付	氏名	年齢	自治会
1	高橋 タケヨさん	102	小倉
2	大場 ハツエさん	100	久保
3	小野 ミノコさん	98	東光苑
4	畠山 ミヨノさん	98	上通
5	小松 クメヨさん	97	下通
6	藤原 リツさん	97	上通
7	遠藤 ナヲミさん	97	宿蔵
8	阿部 テツエさん	96	蔵
9	長堀 ハルさん	95	東光苑
10	鈴木 サトミさん	94	東光苑



おじいさん

番付	氏名	年齢	自治会
1	佐々木 宗雄さん	96	大琴
2	佐藤 源之助さん	95	下小路
3	佐々木 直義さん	95	大琴
4	遠藤 貞次さん	94	小倉
5	畠山 藏太郎さん	94	東光苑
6	高橋 勇蔵さん	94	山崎
7	小松 忠蔵さん	93	山崎
8	伊東 留次郎さん	92	蔵
9	小松 正之助さん	92	向田
10	小松 作蔵さん	92	葎沢

郡市中学校総体野球大会

東中21年ぶりに県大会出場



県大会に出場する東中野球部

郡市県中学校総体野球大会が六月十九日、二十一日、二十七日に水林球場で行われ、東由利中学校が決勝に進出。全県少年野球大会が七十回の記念大会のため、決勝進出チームが県大会に出場できることから、昭和五十八年以来、二十一年ぶりの県大会出場を決めました。

一回戦では大内中に五対一で快勝し、準決勝

で本荘南中と対戦。押し出しによる一点が決勝点となり一対〇で勝利し、決勝に進出しました。本荘北中と対戦した決勝では、チャンスを得点に結びつけることができず一対〇で惜敗するも、準決勝までと同様にバツテリーを中心に安定した守備力を発揮しました。

県大会は七月二十七日から六日間、秋田市の八橋球場、こまちスタジアムなど四球場で行われる予定で、東中健児の活躍が期待されます。



小雨のなか行われた共進会

第49回町畜産共進会 自慢の牛が勢ぞろい

第四十九回町畜産共進会が六月十九日、畜産広場で開催され、畜産農家が丹精込めて育てた自慢の牛が、資質や体型などを競い合いました。

今年出陳されたのは、黒毛和種が五十八頭、ホルスタイン種が六頭の計六十四頭。発育良好で、品種の特徴を十分に備えたものが多く、審査員が順位決定に苦慮する場面も見られました。

今回の上位入賞牛は、七月二十四日に行われる「第七回秋

田しんせい農業共同組合畜産共進会」に出陳される予定です。



今年の優等牛 (敬称略)

【団体】

優勝 館合和牛改良組合

2位 宿・下吹和牛組合

3位 久山地区和牛改良研究会

【部門別最優秀賞】

肉用牛の部・母系三代群区
ゆきふじ、きたふじ、みやふじ

《佐々木善一郎・大琴》

乳用牛の部・ホルスタイン種
スチュアート ルーク レクサ

又《大庭喜一郎・船木》

【区分別優等賞】

育成区

こずえ《大庭昇・船木》

若牛1区

1席 まいこ《木嶋賢蔵・袖山》

2席 さくら《小野富弥・須郷田》

若牛2区

さとひめ1《大場明・久保》

若牛3区

1席 あすか《嶽石勝男・新沢》

2席 ゆきひめ《高橋一男・須郷》

成牛1区

1席 ひらさかえ《佐藤隆一・

穂沢

2席 いにまる《小野実・下吹》

成牛2区
ごりん《小野長一・宿

母系3代群区

ゆきふじ、きたふじ、みやふじ

《高館和牛組合

繁殖雌牛群区

くにえい4、かつこ、きくゆき、

あきしろ《館合和牛組合》

ホルスタイン種未經産区

スリーファームインパクトスカ

ライナーコメント《小野武志・下吹》

ホルスタイン種経産区

スチュアートルークレクサス

《大庭喜一郎・船木》

参議院議員選挙

投票日 / 7月11日

町議会議員選挙

投票日 / 7月18日

閉鎖時間繰り上げ

このたびの選挙は、次の選挙区について閉鎖時間の繰り上げがあります。

2時間繰り上げ

(午前7時～午後6時)

第3(袖山) 第5(松柴) 第7(祝沢) 第10(黒沢) 第12(杉森)

1時間繰り上げ

(午前7時～午後7時)

第1(黒淵) 第2(田代) 第4(館合) 第6(老方) 第8(法内) 第9(蔵) 第11(大琴)



身の周りの世話をする介護員

東光苑



高齢化率 34%

政府が高齢化の状況などをまとめた「二〇〇四年版高齢社会白書」によると、日本の六十五歳以上の高齢者は総人口の一九％に達し、ほぼ五人に一人の割合。日本の高齢化は世界に類

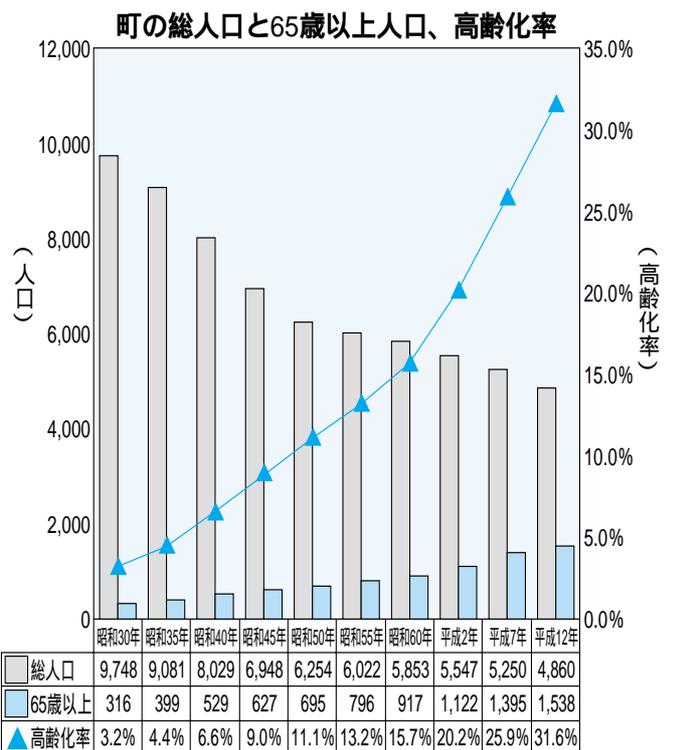
高齢化社会を支える 介護サービスの発信地

を見ない早さで進んでいます。

しかし、本町の高齢化は全国平均を上回るスピードで進行しており、東由利村が誕生した昭和三十年に三・二％だった本町の高齢化率は、昭和五十年に一一・一％、平成二年には二〇・二％にまで上昇。平成十六年三月三十一日現在のデータでは三四・三％となっています。

福祉活動の拠点

老人福祉の拠点施設として特別養護老人ホーム「東光苑」が開設されたのは、高齢化の進行が加速し始めた昭和六十一年四月のこと。明るく楽しい老後を送っていただくことを目的に、自宅で介護を受けることが困難な高齢者の受け入れを開始



しました。

平成六年には、東光苑を中心にショートステイ、在宅介護支援センター・デイサービスセンター「いちよつ館」を開設。さまざまなサービスを活用しながら自宅での生活を希望する高齢者が多く利用しています。また、健康状態や介護状態の聞き取り、問題点の助言・相談などの活動が強化され、高齢者の自立した生活への支援や介護予防への取り組みが本格化しました。

和顔・慈視・愛語

現在、東光苑の入所者は五



入浴介助の様子

十人、ショートステイとデイサービスの利用者数は、それぞれ一日平均十一・五人、十六・八人。入所者の中にはすべて介護によって生活しなければならぬ人も多くいます。介護員たちは「和顔・慈視・愛語」という苑訓のもと、こうした人たちの身の周りの世話に親身になってあたっています。

現状と課題

高齢者のいる世帯は、平成十二年で九百七十八世帯、そのうち二割を超える世帯が高齢者のみの世帯で、その数は今後とも増加すると予想されます。また、

高齢者の多くは、住み慣れた自宅や地域で生活を続けることを願っており、訪問通所系サービスの利用を希望する人が増えています。

したがって、これからの課題は高齢者世帯を地域で支える仕組みづくりや、介護予防の施策の充実、高齢者が自宅で生活を続けるために必要なサービスを提供すること。また、自宅での介護が困難になった施設の入所者に対し、より快適な生活の場を提供していくことです。

日々の会話の中から 笑顔を引き出せるように



主任介護員 遠藤まゆみさん

東光苑は入所者にとっては日常生活の場です。私たち介護員も、自宅での生活に近づけたい、明るく楽しい老後を送ってほしいと願いながら介護にあた

っています。
また、「東光苑」や「いちよう館」を利用する人たちに、少しでも楽しい時間を過ごしていただくために私たちが大切にしているのは、笑顔のコミュニケーションです。入所者の中には、コミュニケーションをとるのが困難な方もいらっしゃいますが、コミュニケーションは介護の基本。日々の会話の中からできるだけ多くの笑顔を引き出せるように心がけています。

「地域全体で 介護を考える時代」



東光苑施設長 大庭 敏 昭さん

高齢化が進み、介護を必要とする人の数は確実に増えています。自宅で介護する人たちが自身の高齢化、子どもたちが都会に出てから一人暮らしを続けていたが、歳をとったためそれが困難になった、などのケースも多くなりました。施設への入所希

望者も増加しています。また、施設には入らずに自宅での生活を続け、たまにショートステイなどのサービスを利用するという人も今後はますます増加すると見込まれています。

東光苑のような施設に入所したり、その他の介護サービスを受けたりするのは、決して珍しいことではなくなりました。むしろ当たり前前の時代になったと言えます。

今私たちに求められているのは、地域全体で「介護」を考え、理解すること、大人から子どもまでが「介護」を身近なものとして知ることです。例えば、保育園児や小中学校の児童・生徒との交流は、入所者の楽しみに

なっています。
現在、ショートステイの増床工事を行っています。入所者の数が増えれば、職員の負担も重くなるのが予想されますが、介護事故やサービスの低下を招かぬよう、一人一人が改めて気持ちを引き締めていきたいと考えています。



動物園で行われた職場体験

生徒たちに職業意識を

「仕事ふれあい活動支援事業」
厚生労働省の「中高生に対する仕事ふれあい活動支援事業」の実施校に東由利中学校が選ばれました。
同事業の狙いは職場見学や取材、体験などの活動を通して、早い時期から生徒に職業意識を持たせること。実施校は、進路指導に体験学習を積極的に取り入れている学校を中心に選考され、秋田県では十二校が選ばれました。
事業は「語り」、「訪問」、「体験」、「相談」の四分野で、各学校が独自に活動計画を立てることになっており、同中学校の積極的な取り組みに期待が寄せられます。



熱心に研修地を視察する自治会長の皆さん

町外から町づくりを考える

自治会長研修

自治会長研修が五月三十一日から六月一日まで一泊二日で行われ、四十七人の自治会長さんたちが参加しました。
この研修は、日ごろ町政へご協力いただいている自治会長さんたちへの慰労と、町づくりに対する意見交換の機会にしたいと実施されているものです。
今年度の研修地は、岩手県東和町の第三セクター、「(株)とうわアグリトピア公社」。担い手育成や特産品販売など、同公社が行っている農業振興への取り組みを視察しました。



「建設マスター」の称号を受けた畠山英昭さん

建設現場の若き名匠に

畠山さん「国土交通大臣顕彰」を受章
このたび、畠山英昭さん(大琴・大沼組)が「優秀施工者(建設マスター)国土交通大臣顕彰」を受章されました。
この顕彰は、特に優秀な技能・技術をもち、後輩の指導育成や建設現場の安全・衛生の向上に多大な貢献をしているなどの条件を満たす、「ものづくり」のスペシャリストに授与されるものです。
畠山さんは、「今回の受章は、一緒に現場ではたらく仲間たちのおかげだと思っている。これからも今までどおり頑張っていきたい」と喜びを語っていました。



活発な意見交換が行われた座談会

給水施設の整備開始を報告

大台自治会町政座談会

大台自治会町政座談会が六月六日、大台自治会館で行われ、より良い地域づくりのため住民と町当局が意見交換を行いました。
この日は、大台地区の給水施設の整備と黒沢トンネルの拡張工事を今年度中に開始することについて、町から地域住民に改めて報告がありました。
また、地域住民からは自治会内の道路の草刈りや危険個所の整備などについて要望が寄せられました。



新しいコースのオープンを祝って行われたテープカット

新設18ホールがオープン

八塩いこいの森パークゴルフ場
 「八塩いこいの森パークゴルフ場」に新設された「きざくらコース」と「やまぶきコース」のオープンセレモニーが六月二十七日に行われ、阿部幸悦町長や佐々木栄一秋田県パークゴルフ連合会会長らがテープカットと始球式を行いました。
 セレモニーでは阿部町長が「関係者の協力ですばらしいコースが完成した。今後もこのパークゴルフ場を広くアピールしていきたい」とあいさつ。始球式が終わると、訪れたプレーヤーが早速新しいコースに挑戦していました。



熱戦となった八塩スポーツ少年団と西目スポーツ少年団の一回戦

町内スポーツ少年団が奮闘

第九回由利郡学童野球大会が六月十日、十三日、十九日の三日間、東由利町野球場を主会場に行われました。

第九回由利郡学童野球大会

この大会には、由利郡十町から十九チームが参加しており、本町からは高瀬スポーツ少年団と八塩スポーツ少年団が出場しました。
 高瀬スポーツ少年団は、一回戦で上郷スポーツ少年団に快勝するも二回戦で矢島スポーツ少年団に延長の末に惜敗。八塩スポーツ少年団も一回戦で破れはしたものの、優勝した西目スポーツ少年団を相手に熱戦を繰り広げました。



遠藤 陽奈ちゃん
 (小倉・1歳)
 お父さん：友和さん
 お母さん：美奈子さん
 お話し：美奈子さん

名前の由来は？
 「太陽のように明るく、あたたかい子であるようにという意味と、私の名前を組み合わせた名前です」
 好きなものは？
 「果物をたくさん食べますが、特にバナナが大好きです」
 家族では誰になついていますか？
 「誰にでもなついています。どうやら、食べ物をくれる人のところに行くようです」
 本人の性格は？
 「ちょっと気が短いのですが、とても愛嬌があります。いつもニコニコ、誰にでもハイハイと手を振る子です」
 お父さんとお母さんから陽奈ちゃんへひとこと
 「太陽の日差しをたっぷり浴びた健康な子に育ってね。いつも笑顔を見せてくれれば、それでいいです」



佐藤 主税さん (稗沢・20歳)

職業は
 八嶋製作所で働いています。
 休日の過ごし方は
 友だちとのんびり遊びます。車が好きなのでドライブにもよく行きますね。
 自分の性格は
 優しい性格だと思います。
 彼女にしたい理想のタイプは
 年上で面倒見の良い人、芸能人なら伊東美咲のような人が好きです。彼女募集中です。
 目標は
 整備士になることです。
 東由利町に一言
 田代方面でも携帯電話が使えるようにしてください。

ご存じですか児童扶養手当

児童扶養手当とは、児童の福祉の増進を図るため、父母の離婚などにより父と生計を同じくしていない児童、または父が障害者である場合の児童に対して、その家庭の生活の安定と自立に役立つよう支給される手当です。

手当を受けることができる人

手当は、次の ~ のいずれかに該当する18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある人（政令で定める程度の障害の状態にある人は20歳未満まで）を監護している母や、母にかわってその児童を扶養している人に支給されます。

ただし、老齢福祉年金以外の国民年金、恩給、厚生年金などの公的年金を受け取ることができる人には、手当は支給されません。また、対象となる児童および手当を受けようとする人は、日本に住所がなければ手当は支給されません。

【対象となる児童】

父母が離婚した後、父と生計を同じくしていない児童
父が死亡した児童
父が重度の障害（国民年金の障害等1級程度）にある児童

父の生死が明らかでない児童

父が引き続き1年以上遺棄している児童

父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童

母が婚姻によらないで懐胎した児童

その他（母が児童を懐胎したときの事情が不明である児童等）

ただし、里子や児童福祉施設等に入所している児童は対象になりません。

手当月額

区 分	平成16年4月分～
全部支給	月額 41,880円
一部支給	月額 41,870円～9,880円

上記は対象児童が1人の場合の手当額です。

お問い合わせ 町民福祉課福祉係 69 - 2118



年金だより

不審な訪問者や電話、通知などにご注意！

社会保険事務所等の職員を装って「年金増額のために手数料が必要」などと自宅を訪問したり、電話や文書を送ったりする不審行為、また、電話で家族の個人情報収集するなどの不審行為が発生しています。

社会保険庁、社会保険事務所では、指定口座への現金振り込み依頼や社会保険手続きの手数料と称した現金徴収、電話による個人情報の聞き出しは行っていません。

不審に思われる訪問者や電話などによる照会があった際には、相手の所属、氏名、連絡先等を確認のうえ、役場町民福祉課（国民年金担当）または社会保険事務所までお問い合わせください。

問い合わせ 町民福祉課保健係 69 - 2117

ほけんしのコラム

いきいき健康教室

ダニ退治7つのポイント

風通しが良い昔ながらの日本家屋に比べ、現代建築の住まいは気密性が高まり冷暖房も完備され、私たちにとってより快適になりました。しかし、その住環境がダニの生息や繁殖の最適な条件となり、ここ30年で約3倍に増加したといわれています。ダニを退治するには、高温多湿の環境を避け、ダニの餌（ほこり、カビ、食べかす等）を排除するほか、次のことを心がけましょう。

1. 十分な換気と、こまめな掃除を。
2. 寝具や押し入れの布団は天日に干す。
3. 室内で犬や猫等のペットを飼わない。
4. 床は絨毯や畳よりフローリングに。
5. ソファは布製以外のものを。
6. 除湿の工夫や空気清浄機も有効。
7. 本格的な暑さの前に、くん煙剤、殺虫剤、防虫剤などで早めの対処を。

森林浴の快適性増進効果については五月号で紹介したとおりですが、森林の持つ癒し効果を生かし、健康増進やリハビリテーションに役立てる「森林療法（森林セラピー）」も注目されています。

林野庁は、三月に快適性増進効果や療法効果について医学的に解明するため、産学官連携による「森林セラピー研究会」を設立しました。

その研究内容は、森林浴がもたらすストレスホルモンの変

化、脳活動の変化など生理的反応の解明、音、風景、香りなどの森林環境要素が人の五感に与える影響を野外・室内で実証する効果的な森林療法メニュー、森林療法を可能にする最適森林環境の態様を明らかにする、などです。十六年度から十八年度にかけて研究を実施することにしており、厚生労働省の協力を得ながら健康増進に向けた森林の活用、森林療法に関する医学的な課題の解明、国民への普及を図りたいとしています。

（町林業懇話会長
佐藤 恒悦氏）

東由利・成立

区分	頭数	平均体重	平均価格	kg当単価
去勢	27	300kg	476,078円	1,508円
雌	14	278kg	394,875円	1,352円
全体	41	292kg	448,350円	1,449円

最高価格

	金額	父	母の父	母の祖父
去勢	586,950円	平茂勝	美津福	系光
雌	548,100円	平茂勝	菊谷	恒徳

六月家畜市場

木材共販市況

径級	単価(石)	備考
直材36cm上		
24~34cm	3,194~3,700	
14~22cm	2,900~3,116	
13cm下		
曲り材		

（平成十六年六月・平均価格）
四十五年生、五十五年生

16~22cm、24~34は量販工場の手当てが入って、ほとんど落札されたものの価格は横バイ。

おとなり情報

~本荘由利の催物などを紹介します~

本荘市から

本荘マリーナ海水浴場開設

とき...7月18日(日)~8月22日(日)
9:00~16:20

本荘市商工観光課 24-6323

第9回子吉川フェア

とき...7月18日(日) 10:00
ところ...アクアパル、友水公園
内容...水辺健康マラソン、魚のつかみどり、フリーマーケット、各市町物産コーナーほか
アクアパル 22-5611

岩城町から

旧藩祭り

とき...7月9日(金)~7月10日(土)
9日 18:30~21:35
10日 9:30~12:45

ところ...亀田町内
内容...真田陣太鼓、亀田大神楽、ヤートセ、天鷲太鼓、花火ほか
岩城町振興課 73-2014

第20回日本海洋上花火大会

とき...7月31日(土) 19:30
ところ...道川海水浴場
岩城町観光協会 73-2014

象潟町から

象潟海水浴場・小砂川海水浴場海開き

とき...7月9日(金)
象潟15:00、小砂川14:00
象潟町観光協会 43-6608

西目町から

第24回西目町文化講演会「現代社会の食生活と健康」

とき...7月30日(金) 18:30開場
ところ...西目町民センター「シーガル」
内容...演題「現代社会の食生活と健康」講師 服部幸應氏(服部栄養専門学校理事長)
入場料...前売券800円(全席自由)
西目町民センター「シーガル」
33-2315

地引網体験

とき...7月18日(日) 9:00、10:20
ところ...西目海岸(海士剝町)
参加費...お一人1,000円(うち800円を
利用券発行で還元)
道の駅にしめ 33-4260

ちびっこ消防体験

とき...7月25日(日) 10:00、13:00
ところ...道の駅にしめイベント広場
内容...放水・はしご車搭乗体験、カブト虫プレゼント、記念写真撮影
道の駅にしめ 33-4260

仁賀保町から

第15回日本海に響け! 太鼓の祭典

とき...7月31日(土) 18:00
ところ...しおかぜ公園芝生広場
内容...出演: Belle Vientos、千葉美内、高橋キヌ子社中、平沢・院内・小出小学校太鼓クラブ、仁賀保太鼓伝承会ほか
仁賀保町教育課 37-3121

夏休み特別展「木のカラクリおもちゃ科学展」

とき...7月10日(土)~8月29日(日)
ところ...フェライト子ども科学館
内容...木製のカラクリおもちゃ36点が勢ぞろい。大人も楽しめます。
入場料...大人500円、子ども300円
フェライト子ども科学館 32-3150

由利町から

牧場(ぼくじょう)まつり

とき...8月7日(土) 10:00
ところ...ゆり高原ふれあい農場(東由利原)
内容...由利牛バーベキュー(自費負担)、まきば号による牧場内遊覧、人間バーベキュー(耐久レース)
由利町農林課 53-2111

大内町から

オカリナ in 大内

とき...7月4日(日) 15:00
ところ...大内町農村環境改善センター
入場料...1,000円
大内CHOT楽しむ会 65-2700

折渡地藏尊例祭

とき...宵宮7月23日(金) 13:00
例祭7月24日(土) 8:30
ところ...折渡千体地藏尊
大内町産業課 65-2216

第17回山と川ふるさと2004「芋川まつり」

とき...7月25日(日) 13:00
ところ...金崎橋上流
内容...火花、出店、演芸会、灯籠流し、アマチュアバンドステージほか
大内町産業課 65-2216

第2回秋田県民謡・民舞青少年チャンピオン大会

とき...8月1日(日) 11:00開演
ところ...大内町農村環境改善センター
出演料...1組1,000円
申込...7月10日締め切り(下記お問い合わせまで)
県民謡協会事務局(小野敏実都)
018-823-9117

梅雨の晴れ間に歓声あがる

第11回 東由利町スポーツ祭 「トラック& フィールド」



「入るかな～」～ニュークリーンアップ作戦



孫と一緒に選手宣誓

平成十六年六月二十七日、町民グラウンドを会場に第十一回東由利町スポーツ祭「トラック&フィールド」が開催されました。

当日はたくさんの方々が参加し、自治会対抗種目をはじめ、幼児向けの「よいこのじかんですよ!」、高齢者向けの「ソフトボールボリング」など若者男女一堂に会し、様々な競技に選手として、応援団として全力で挑んでいました。

総合優勝は大接戦の末、各種目に安定した力を発揮した、大琴自治会が二連覇を達成しています。

当日の成績は次のとおりです。

- 総合の部
- ・優勝 大琴 六十五点
 - ・準優勝 石高 五十九点
 - ・三位 高下屋 五十四点
 - ・四位 岩館 五十二点
 - ・五位 横渡 四十九点
 - ・六位 時雨山 四十八点



二年連続総合優勝の大琴自治会

- ゲートボールレース
- ・一位 時雨山
 - ・二位 下通
 - ・三位 大琴
- ワールドリレー
- ・一位 石高
 - ・二位 蔵
 - ・三位 岩館
- ニュークリーンアップ作戦
- ・一位 高下屋
 - ・二位 新処
 - ・三位 袖山
- 自治会対抗リレー
- ・一位 横渡
 - ・二位 宇戸坂
 - ・三位 岩館

世界にひとつの作品づくり

くわくわくサークル

五月二十九日、大琴生涯学習支援センターで陶芸教室が行われ、サークル会員八十名が参加し、世界にひとつの作品をつくりました。

この作品は、秋祭りに出品されます。

また、六月十九日にはアルキメデスの原理やフレミングの法則を利用した理科教室が行われました。



楽しみながら作品づくり

大瀧村の歴史を学ぶ

くことぶき大学

六月十六日、移動研修が行われ、ことぶき大学生八十名が参加し大瀧村に行ってきました。

研修では、海抜〇メートルの山「大瀧富士」や広大な田圃など村内の見学や、大瀧村干拓博物館で、八郎瀧を干拓した記録、大瀧村の歴史などを、案内ボランティアの説明で研修を受けました。



「大瀧富士」の登山を楽しむ

情報ボックス

横荘線メモリーウォーキングを開催します

横荘線メモリーウォーキングも四回目を迎えました。今年も雄物川町と共催で行います。

日時 平成十六年七月十九日 祝日

コース 旧横荘線メモリーウォーキングコース・約十二km

東由利町役場、二井山拓魂碑前広場

日程 受付 東由利町役場 午前七時三十分、参加料 千円

申込期限 七月十三日(火) 教育委員会内「横荘線メモリーウォーキング事務局」

電話 六九 一三三〇

FAX 六九 二〇三九

八塩パークゴルフ場オープンコンペを行います

新たに十八ホールを増設した八塩パークゴルフ場で、だれでも気軽に参加できる大会です。

期 日 平成十六年七月二十日

時間 受付午前八時四十五分、閉会式午後一時三十分

会場 東由利町八塩パークゴルフ場

参加料 コンペ参加費 五百円 (パークゴルフ場利用料は別途)

申込み 大会前日まで町教育委員会(電話六九 一三三〇)かセンターハウス(電話六九 二三三三)まで。

きざくら広場

その7

わくわくしたね

リズム遊び!

第二回子育てサポーター

によるきざくら広場

六月二十二日、子育てサポーターによる第二回きざくら広場が開催され、町内幼児と保護者、保育園年少児など十余名が参加しました。

今回のテーマは音楽です。

いわて音楽療法の会、日沼郁子さんによるリズム遊びが行なわれました。この遊びは鍵盤楽器を中心に様々な打楽器を使い、歌いながら子どもたちの情操を刺激していくもの。約四十分間、子どもたちは音楽遊びに興じていました。



みんな輪になりリズム遊び

あなたも私たちと一緒に活動してみませんか

子育てサポーター

養成講習会のお知らせ

開催場所及び日時

西目町民センター

八月二十四日～九月二十九日

まで毎週火曜日(六日間) 十時

から三時まで。その他保育実習

が二時間有り。

秋田市、能代市、増田町でも

実施しています。秋田市会場は

高校生も参加できます。

講習内容

・定員 三十人

・時間 二十七時間

・内容 身体の発達と病気

子どもの世話 保育実習など

対象者

・子育て支援を行ないたいと考えている方で、全日程参加できる方。男女問いません。

受講料

・テキスト代として二千元

申込期限

・七月三十日

申込み

・住所、氏名、生年月日、電話番号、会場名をみらい子育てネットあきた(018-86

01134)までお知らせください。

新着本紹介



今月も公民館図書室では、大きな活字で読みやすい大活字本をはじめたくさんの新刊本を入荷しました。貸出し期日を守ってぜひご利用ください。

パラレル/今野 敏

公認「地震予知」を疑う/島村英紀

求む、有能でない人/G・K・チェスタ

トン

金門島流離譚/船戸 与一

馬鹿で間抜けな発明品たち/テッド・ブ

アングリク

なぜアパートに住んでポルシェに乗る

のか/辰巳渚

もつと、わたしを/平安寿子

空中ブランコ/奥田英朗

ためらいもイエス/山崎マキコ

うたはめぐる/高橋順子

へのへの夢/久世光彦

あの橋の向こうに/戸根圭太

おとなの自由研究/デリーポータルズ

編集部

不美人論/藤野美奈子・西研

生きのびる横浜異人町事件帖/白石一郎

富士山/田口ランディ

バンク侍、斬られて候/町田康

黄金の百合の骨/恩田陸

そして、警官は奔る/日明恩

ジャージの二人/長島有

アイ・アム・ア・ウーマン/谷村志穂

銀行籠城/新室冬樹

ボクって邪魔なの?/吉永みち子

ブラフマンの埋葬/小川洋子

お縫い子/ルミ/栗田有起

夫というもの/渡辺淳一

森のなかのママ/井上荒野

琥珀捕り/キアラ・カソン

写真集 あきた空紀行/佐藤暢男

別冊付録空から見た20年前の秋田/秋田

魁新報社

神も仏もありません/佐野洋子

トゥルーストリス/ポール・オスター

柳生十兵衛七番勝負/津本陽

「奇跡」のトレーニング/小山裕史

本荘・由利のことば/本荘市教育委員

会

走って、負けて、愛されて。ハルウララ

物語/重松清

司馬遼太郎と三つの戦争 戊辰、日露

コソに陥ったプロ野球選手、強迫症

(打ち消しても打ち消しても不安な考

えが浮かんでくる症状)の女流作家:

と、患者の症状は様々だ。しかし、彼

らに対する伊良部の医者らしい対応は

注射のみ。(しかもそれはただのピタ

ミン注射。自分が注射フェチで、皮膚

に針が刺さっている様を見たからと

いう、ただそれだけ。)あとは患者の

職業に首をつっこみ、彼達の日常を掻

き乱す。例えば、空中ブランコに乗

てみたいと、言った側からいきなり飛

ぶ。ボクも作家になりたいと、思いつ

きで書いた作文を出版社に無理矢理読

ませる。深刻な悩みを抱えて訪れた

はずの患者達は、伊良部の暴走を止め

れずに巻き込まれ、自分の心配どころ

太平洋/青木彰

ヌルイコイ/井上荒野

シンセミア上・下/阿部和重

傑作捕物ワールド1巻/10巻/縄田一男

水底の森/柴田よしき

アッシュベイビー/金原ひとみ

雨の日のイルカたちは/片山恭一

やつてみよつ天気予報/角屋恭一

もの作りにチャレンジ3・4年生/角屋

恭一

もの作りにチャレンジ5・6年生/角屋

恭一

補墮落 観音信仰への旅/川村湊

死のありか/芹沢俊介

小学校中退、大学卒業/花柳玄舟

ひとは情熱がなければ生きていけない

/浅田次郎

日本ノ霊異ノ話/伊東比呂美

鷹作遊戯/赤城毅

トリアングル/依万智

ほつとする禅語 70/渡重正純

続 ほつとする禅語 70/野田大燈

太字で表示されているのが大活字本です。

本の字が小さいために、読書の楽しみか

ら遠ざかってしまったという方々のために

できあがったのがこのシリーズです。

ではなくなる程疲弊する。しかし結果

として全員確かに治るのだから、彼は

名医なのか?

前作「イン・ザ・プール」を、今年

一番のワハ本と評したのが二年前

トントンモ精神科医 と1作目の帯に

もあつたが、帯に偽りなしと感じた当

時と同様、今回も抜群にうまい。

人の苦しみを読んでいるはずなのに、

読後自分の内面も、爽快な気分にな

っている事に気づく。最近書店に、

雨後の筍の如く並んでいるいわゆる

「癒し系」の本を百冊読むより、この

一冊のほうが必要効く。個人的には

今年の上半期新刊ベスト1。最近笑っ

ていない人、生きていくのが辛い人必

読(一)

ふるさと むかしむかし 八五

雷のお礼

むかしむかし、ある山の麓の村に医術の心得のある一人の爺さまがいました。爺さまは村人の体の具合が悪いとお灸をすえ、治してあげるのでした。

ある夏の昼下がりのことです。空が急に暗くなったと思ったら、突然にわか雨が降り出し、「ピカピカッ、ゴロゴロ」と雷が鳴り、ドシーンと近くに落ちたようです。爺さまは雨戸を閉めながら「やれやれ、この村の辺りはどうやら雷の通り道なのか。夏になると毎日のように雷雨だ…」とつぶやいているのでした。

夕方になって雨が止み、空も晴れ上がったので雨戸を開けてみると、夕焼けの光で庭の緑も輝いています。すると、しばらく雨上がりの庭を見ていた爺さまの耳に、庭石の陰の方から「うーん、うーん」とつななるような声が聞こえます。急いで行ってみると、一人の見知らぬ男が庭石に寄りかかって苦しんでいる様子です。爺さまが「どうなさった」とたずねると、男は腰をさすりながら「どうやら腰を痛めたらしい。お灸をすえて

いただきたいが…」と願うのでした。爺さまはさっそく男を台所に入れました。「お灸をすえてもいいが、いったいどこのだたかか。正直に話をしてくれまいか…」といぶかる爺さまです。すると男はみるみるうちに頭に角が生え、赤い顔の雷に変わったのでした。

「ごらんのとおり私は雷です。ドシーンと木に落ちた拍子に庭石に腰を打ってしまい、もう痛くて痛くて…」爺さまは「正直に話してくれた。雷には効くかわからないが、お灸をすえてみよう」ともぐさを多めにし人間と同じようにお灸をすえました。



もぐさが多めのせい、すっかり元気になった雷は「おかげさまで」

（文と絵 石渡力造氏）
語りより

季節を詠む

（せせらぎ句会）

急降下急上昇の夏つばめ

中通 小松 順之助

百彩に溢れるみどり少女の像

新町 寅田 敏雄

朴の葉の風に大きく裏返る

五海保 嶽石 レイ

鮮やかに芍薬咲いて癒される

時雨山 吉川 葉子

着古しの背広きつめや更衣

横小路 宮野 源二郎

山を恋ふ夢の続きや夏わらび

蔵新田 小野 貞子

田植機の泥を落として肩軽し

舟木 大庭 喜右衛門

若葉風袷にやさしく婚の席

上里 小野 石路子

わきあがる蛙の声や水田の夜

舟打場 高橋 民治郎

絶やすまじ母の遺せし菊芽挿す

久保 高橋 典三

あじさいの雨を装いて傾ぶきぬ

秋田市 嵯峨 義之

飛んでゆくたんぼの絮しばし見る

蔵新田 小笠原 トミ

緋牡丹にやわき風あり昼さがり

横渡 高橋 ヒデ子

夕焼けて明日の為の鎌を研ぐ

山崎 小松 良子

田沢湖の七十路の影や梅雨晴間

横小路 小松 丈介

此の世から引越といふ昼寝ざめ

上通 小松 メサ

干草の温みあるまま抱きにけり

高戸屋 小松 敏雄

平成16年度 受験案内

本荘由利一市七町 (由利本荘市) 職員採用試験

受付期間

7月20日 ~ 8月20日

試験日

第1次試験 9月19日

試験会場

本荘由利広域交流センター

採用予定職種

一般行政職(上級・中級・
初級合わせて若干名)

申込書の請求・お問い合わせ

申込書は、7月20日 から8

月20日 まで本荘市役所総務
部総務課、または七町の役場
総務課に請求してください。

郵送で請求する場合は、「職
員採用試験申込書請求」と朱
書きし、140円切手と宛先を
明記したものを同封してくだ
さい。

また、この試験に関するお
問い合わせは、一市七町の各総
務課でお答えします。

本荘市役所総務部総務課

〒015 - 8501

本荘市出戸町字尾崎17

(2 4 - 6 2 1 2)

東由利町役場総務課

〒015 - 0295

東由利町老方字橋脇112

(6 9 - 2 1 1 0)

東光苑・永慶保育園 合同夏祭り

と き 7月24日(土)

18:00スタート

ところ 東光苑

園児たちのかわいい踊りをお
楽しみください。皆さんのお越
しをお待ちしております。



小野 快翔くん
館合新田(美幸さん)

2歳児
健診から

ちびっこだ集合

元気にすくすく育つてま〜す

むし歯のなかった子
にはマークがつ
いています



佐々木 海くん
大琴(豊さん)



長谷山優太くん
下通(春男さん)



佐々木颯馬くん
新町(定幸さん)



遠藤亜梨紗ちゃん
新町(鋼大さん)



木島 悠奈ちゃん
横渡(卓也さん)



畠山 直樹くん
地下沢(弘喜さん)



伊東 和磨くん
蔵(和人さん)



高橋 陽太くん
須郷(栄樹さん)



佐々木那由多くん
新町(雅史さん)



小野 寛史くん
大琴(良雄さん)

3歳児
健診から



畠山 颯野くん
大吹川(好宏さん)



小野あおいちゃん
寺田(一也さん)



阿部 雪弥くん
横渡(貴浩さん)



小野 龍成くん
寺田(賀奈子さん)



畠山 春花ちゃん
茂沢(孝子さん)



渡辺 珠帆ちゃん
新町(慎也さん)



長谷山優慈くん
地下ノ沢(新一さん)



畑山 聖咲ちゃん
島(裕司さん)

データ東由利

住民基本台帳

	5月末人口	前月比
男(人)	2,308	-3
女(人)	2,475	-3
計(人)	4,783	-6
世帯数(戸)	1,368	-2

	5月異動人数	1月からの累計
出生(人)	0	7
死亡(人)	11	35
転入(人)	9	34
転出(人)	4	53

消防・交通

	5月発生数	1月からの累計
火災出動(件)	0	1
救急出動(件)	18	68
交通事故(件)	1	5
死亡(人)	1	1
傷者(人)	0	7
飲酒運転(件)	0	1
酒気帯び(件)	2	3

7月の行事予定

- 1日 結核・肺ガン・基本健診 (~16日、土・日除く)
- 2日 臨時議会
- 4日 第1回黄桜カップパークゴルフ大会
- 10日 わくわくサークル(ウォーキング教室)
- 11日 参議院議員選挙投票日
- 13日 町議会議員選挙告示機能訓練教室
- 15日 青少年劇場 ことぶき大学
- 18日 町議会議員選挙投票日
- 19日 海の日 横荘線メモリーウォーキング
- 20日 胃検診 (~29日、土・日除く)
- 21日 乳児健診
- 23日 臨時議会 少年自然教室(~24日) 献血
- 24日 東光苑・永慶保育園合同夏祭り
- 25日 消防訓練大会
- 26日 心のさわやか相談
- 28日 機能訓練教室

東由利

郷土の野草

NO.233

ヤマユリ

(ユリ科)

文・写真 小松忠正氏



日本特産のもので、東北地方から関西地方の山野に自生する多年草です。香りも独特です。茎はやや曲がっていますが、花の咲く前はほとんど直立しています。その

茎先に径20 前後の花を多数、やや下向きにつけます。花は6枚の花被片で、それぞれ赤褐色の多数の斑点と黄色の帯を引き、反り返ります。花後、長楕円形のさく果をつけます。地下の鱗茎はオニユリと違って苦みがなく山菜として珍重されるほか、これに熱湯をかけて日干しにして、咳や発熱のときに煎じて服用するといま

戸籍の窓口

お誕生おめでとう

(5月21日、6月20日届出)

- 阿部 瑞輝(みず)ちゃん 敏行 蔵新田
- 高橋 嵐(らん)くん ゆかり 久保
- 佐野 健一(けんいち)さん 新町
- 山添 治子(じよ)さん 宮城県富谷町

ごめい福をお祈りいたします

- 島山 竹三郎(たけさぶ)さん(91) ミエ 夫 寺里
- 小野 スエノ(すえの)さん(88) 輝子 母 上田
- 佐藤 文(ふみ)さん(79) 銀一郎 妻 田代
- 遠藤 栄男(えいお)さん(50) 順子 夫 野田
- 小松 良子(りよ)さん(78) 慶治 妻 大野
- 小野 洋子(ひろ)さん(45) 一 妻 蔵新田
- 鈴木 藤三郎(ふじ)さん(85) 五郎 兄 袖山
- 畑山 子工(こご)さん(79) 幸 母 下吹
- 高橋 三藏(さんざう)さん(98) タツヨ 夫 船木
- 大日向 トメエ(とめえ)さん(94) 忠 母 宮前
- 小松 テル(てる)さん(78) 和男 母 智者

広報への掲載を希望しない方は届出の際にお知らせください。

読者からの投稿

投稿者 地下ノ沢 池部 正 晃(まさあき)さん



「6月7日に深山でナラタケを採りました。キノコといえば秋に収穫するものですが、温度や湿度の条件が揃えば、この季節でも出てくるそうです。私も春に収穫したのは初めてです」

皆さんからの珍しい写真やおもしろい写真をお待ちしています。

お礼 (5月21日、6月20日) 広報送付謝礼として次の方から金一封をいただきました。高橋園子(秋田市)、佐々木精公さん(大阪市)、大日向孝さん(加古川市)、佐藤進さん(鳴ヶ谷市) 社会福祉協議会に次の方から「芳志が寄せられましたので紹介します。佐藤智治郎さん(八日町)、小野武さん(須郷田)、遠藤賢志さん(新処)、石橋一郎さん(板戸)、佐野拓和さん(新町)、畑山松幸さん(下吹)、小野一さん(蔵新田)、小野次郎さん(上里)

ほっとひといき

これが本当の「疲労」なのかもしれないと思うことが増えました。栄養ドリンクの【効能】慢性疲労・肉体疲労・食欲不振などの意味がとても良く理解できるようになったし、滋養強壮・栄養補給の言葉が心強いと感じられます(実際はあまり飲みませんが)。

8月にやってくる24歳の誕生日を少しでも若々しく迎えるため、7月は体力の強化月間にしたいと思います。(晃)